



おどる
水都
とくしま

KOHO
TOKUSHIMA

広報

とくしま

ホームページ <http://www.city.tokushima.tokushima.jp/>
携帯 <http://www.city.tokushima.tokushima.jp/i/>



NO.
966

2016年 1月 1日

平成27年12月1日現在(前月比)

人口	256,491人	(+54)
男	121,660人	(+13)
女	134,831人	(+41)
世帯数	117,229世帯	(+96)
面積	191.25km ²	

謹賀新年

▲沖洲から見た「だるま朝日」。太陽の蜃気楼現象の一種で、海面に太陽の光が反射し、2つの太陽がつながってだるまのように見えることから「だるま朝日」といわれています。右はお亀灯台。

新年のごあいさつ

明けましておめでとございます。
市民の皆さまには、希望にあふれる輝かしい新春をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。
現在、わが国は、人口減少と地域経済縮小の克服に向けた地方創生への取り組みを進めています。こうした中、徳島市が人口減少社会を乗り越え、地方創生を実現していくためには、全国から注目される存在感を発揮し、魅力や個性をさらに高めながら、持続的な発展を続けていくことが重要です。

そのためにも、未来を担う子どもの育成をはじめ、迅速な防災・減災対策など市民の皆さまの安全・安心の確保や都市活力の創出、地域の活性化といった真に必要な各種施策を積極的に進める一方で、既存の枠組みにとらわれない新たな発想と工夫により、地域の強みを生かした本市独自の取り組みを推進していかなければなりません。特に、地域が有する固有の資源や人材など、いわゆる「地域力」を活用したまちづくりを積極的に推進することが何よりも重要であると考えています。

現在、本市は、貴重な資源である「水」や「LED」などを生かした施策が進み、光に彩られた「水都・とくしま」が、着実に形づくられているところです。今後とも、こうした本市の優位性を確立するとともに、地域力が発揮された、より実効性の高い施策を進めながら、徳島の活力を取り戻し、本市の持続的な発展を確かなものにしていきます。

そして、誰もが「このまちに永遠に住み続けたい」と実感していただけるよう、さらには、全国各地からこの徳島に住んでみたいと思ってくただけるよう、全力で市政運営に取り組めますので、引き続き、皆さまの一層のご協力をお願いします。
本年が市民の皆さまにとりまして、輝かしい一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

平成二十八年一月一日
徳島市長 原 秀樹



▶水面に桜が浮かぶ徳島城の石垣

～徳島城の石垣～

徳島城の石垣は、眉山から切り出した「阿波の青石」を多く使った緑色の石垣として知られています。

徳島中央公園は市の花である「桜」の名所で、桜の季節になると、石垣を沿うように植えられた桜と石垣、そしてお堀の美しい共演を楽しむことができます。また、日没以降はライトアップされ、お堀の水面に映る桜と石垣が魅力的で見応え十分です。

～袋井用水～

江戸時代中期、水不足に苦しんでいた周辺地域のために、庄屋の楠藤吉左衛門が、多くの私財を投じて難工事の末、水源池を発見しました。

現在、一帯は公園となっており、毎年春になると見事な桜が咲き誇り、付近の住民の憩いの場となっています。



◀満開の桜と袋井用水

～桐の水～

眉山周辺には、湧き水が数多くあります。その眉山湧水群の中でも、西部公園内から湧き出る桐の水は、最も高い位置に水源があり、マグネシウムを多く含みます。



▶蜂須賀家も利用したとされる桐の水

江戸時代、徳島藩主である蜂須賀侯がお茶の湯に利用した名水が名前の由来となっています。



▲アユを狙い竿を振るう釣り人

～勝浦川～

徳島市南部を流れる勝浦川では、アユ漁が解禁の時期になると、多くの釣り人が朝早くから竿を並べて、獲物のアユを追います。

夏には、家族連れで川遊びをする光景も見られます。

～シラスウナギ漁～

冬から晩春にかけての夜、吉野川河口付近に光を灯したシラスウナギ漁船が集まり、優美な光景をつくりあげます。

ライトで水面を照らし、海から遡上してくるシラスウナギを見つけて網ですくいます。

船が出るのは、漁に適した大潮前後の干潮から満潮にかけてで、新月の夜には多くの船をみることができます。



▲吉野川橋付近でのシラスウナギ漁



▲徳島市立高校ボート部の練習場としても利用される沖洲川

～沖洲川～

渭東地区を南北に流れる全長2㍓程度の沖洲川。県内の高校唯一のボート部がある徳島市立高校の練習場所になっています。学校の目の前を流れており、流れも緩やかなためボート部の練習場としては最適の環境です。



◀今切川河口を行き来する渡船

～長原渡船～

川内町米津と対岸の松茂町長原を結ぶ「長原渡船」は、吉野川水系で今も残る唯一の渡しです。現在も県の委託を受けた松茂町が年中無休で運行し、中高生などが通学で利用しています。



▶にぎわう小松海水浴場

～小松海水浴場～

市内唯一の海水浴場として開設される小松海水浴場は、開設期間中に海の家がオープンし、ビーチでイベントも開催され大勢の人でにぎわいます。サーフィンなどのマリンスポーツも盛んで、朝早くから波を楽しむ人も見られます。



◀小松海岸の波でサーフィン



▲▼徳島ひょうたん島水都祭



▲LEDが光る新町橋



▲LEDで照らされる新町川

～新町川～

徳島市の中心部を流れる新町川の川沿いは、遊歩道や公園など水に親しむことができる空間が整備されています。

中心市街地を船で巡る「ひょうたん島周遊船」は、全国的にも珍しく普段とは違う眺めを楽しむことができます。

週末にはいろいろなイベントが開催されており、暗くなると、LEDで装飾された橋の色鮮やかな光が川面に映り、幻想的な雰囲気表現します。



～八多の五滝～

徳島市最高峰の中津峰山（標高773メートル）から流れる八多川に沿って山を登ると、5つの滝に出合います。下から順に、雌鴨の滝、雄鴨の滝、御来迎の滝、布引きの滝、最後に最も大きな象の滝で、これらの滝を総称して「八多の五滝」といいます。ほかに小さな滝が点在し、自然が織りなす水の多彩な表情を楽しむことができます。



▲五滝で最も大きい象の滝

～面影の井戸～

四国八十八カ所霊場の第17番札所井戸寺(国府町)には、空海が掘ったとされる井戸があります。

空海が自らの影をこの井戸に映したことから「面影の井戸」と呼ばれています。覗き込んで自分の姿が水面に映ると、無病息災とされています。



▲面影の井戸を覗き込むお遍路さん



▲ニシキゴイが泳ぐ用水路

～丈六せせらぎロード～

丈六寺(丈六町丈領)から北へ続く遊歩道沿いの用水路。かつては子どもが水遊びを楽しむなど、昔から地元の人に親しまれてきました。水路には色鮮やかなニシキゴイが優雅に泳いでおり、地元の人や訪れる人の憩いの場となっています。

INFORMATION

とくしま 掲示板

募 集

市民税課の臨時職員

課税資料の受け付けや整理などを行う臨時職員を若干名募集します。雇用期間は1月15日(金)～3月31日(木)で、日給は6,750円です。
●履歴書を持って、1月5日(火)9:00～16:00(12:00～12:45を除く)に、市民税課(市役所2階 ☎621-5065)で行う面接へ

応急手当の実技講習

●1月17日(日)13:00～16:00
●場 東消防署(新蔵町1) ●内 人工呼吸法、胸骨圧迫、AEDの取り扱いなどの講習
●申 東消防署(☎656-1195)、西消防署(☎631-0119)

くらしの講座

●1月18日(月)13:30～15:00
●場 内町公民館(アミコビル5階) ●内 「医療保険と介護保険」をテーマに生命保険文化センターの鍵谷文夫さんが講演 ●市内在住の人 ●40人(先着)
●申 消費生活センター(☎625-2326)

ガラス工芸講座「入門コース」

●1月18日(月)～3月19日(土)
●場 徳島ガラススタジオ ●対 18歳以上 ●内 ▶コース＝6クラス ●各5人(先着) ●¥12,500円 ※市外の人13,700円 ▶吹きガラスコー



●日時 ●場 ●内 ●内容 ●対 ●対象者 ●員 ●定員 ●費用(表記なしは無料) ●準 ●準備物 ●申 ●申し込み方法 ●問 ●問い合わせ先
☎ ●電話番号 / ☎ ●ファックス / HP ●ホームページ / ✉ ●メールアドレス / ★電子申請可 ●市ホームページ「電子申請」から申し込み可

ス＝8クラス ●各2人(先着) ●¥24,500円 ※市外の人26,900円
▶バーナーワーク専門＝2クラス ●各3人(先着) ●¥12,500円 ※市外の人13,700円(いずれも材料費別途必要)
●申 1月4日(月)以降に同スタジオ(☎669-1195)

リフォーム講習会

●1月22日(金)13:00～16:00
●場 内町公民館会議室(アミコビル5階) ●内 和布で小物作り(小銭入れ、眼鏡ケースなど) ●市内在住の人 ●15人(抽選) ●準 正絹かチリメン約10×10㍓を5枚ぐらい、裁縫道具 ●申 はがきに講座名/住所/名前/電話番号を書いて、1月15日(金)(必着)までに、消費生活センター(〒770-0834 元町1-24 ☎625-2326)へ

藍染通信文化講座 ～藍草から七色を染める～

●3月～12月開講 ●内 ▶基本コース＝全10回。藍の種をまき、自分で育てた藍を使って実習 ▶受講経験者向けの研究コース＝全5回。講師は自然染色研究家のアキヤマセイコさん ●50人(先着) ●¥各コース32,400円(教材費込み)
●申 1月10日(日)以降に、所定の用紙(シビックセンター3階事務所などで配布)をファクスで同センター(☎626-0833 ☎626-0408)へ。電話申し込み可

催 し

徳島城博物館新春イベント

★新春獅子舞と南京玉すだれ
●1月3日(日) ▶11:00～11:25＝獅子舞 ▶11:30～14:00(随時)＝南京玉すだれ ▶12:00ごろ＝ぜんざいの振る舞い(先着100人)

★七草がゆ
●1月7日(木)11:30～13:00
●内 先着100人に七草がゆを提供
★百人一首かるた大会
●1月10日(日)9:30～16:00
●内 かるた教室の子どもたちが技を競います。観覧自由
★新春投扇興大会
●1月11日(祝)13:30～16:00(受け付け12:00～) ●内 みやびな遊び「投扇興」を体験しよう ●対 小学生以上 ●80人(先着)
※入館料(大人300円、高校生以上200円)が必要
●問 同館(☎656-2525)



藤井悦子の書の講座生発表会
生誕300年記念・蕪村を書く
●1月14日(木)～17日(日)9:30～17:00 ●場 徳島城博物館 ●内 蕪村の俳句をテーマに、仮名の散書の伝統に現代的感覚を加えた書を展示 ※入館料必要
●問 同館(☎656-2525)

徳島市高齢者大学

●1月19日(火)10:00～ ●場 あわぎんホール1階大ホール ●内 徳島文理大学音楽学部講師の千葉さやかさんによる講演「音楽を通して送るいきいき生活」と、午後から市老人クラブ連合会のアトラクションを実施。参加希望者は直接会場へ。参加無料。
●問 介護・ながいき課(☎621-5176)

おしらせ

えびす祭り特別警戒

●1月9日(土)～11日(祝) ●場 通町事代主神社周辺 ●内 多数の参拝客でにぎわう祭り期間中、火災などの災害に対する警戒体制

制を強化するため、特別警戒を実施します。お出かけ前にはもう一度、火の元をご確認ください。

●問 消防局警防課(☎656-1192)

消防出初め式

●1月10日(日)9:30～12:10
●場 アスティとくしま ●内 屋外では、しょうちゃん号、スノーケル車(写真)、起震車の搭乗体験、多数の消防車による祝賀放水、徳島県消防防災ヘリコプターによる祝賀飛行。屋内では、古式はしご操法、消防団ポンプ操法、市民参加による防災ダンス、幼年消防クラブ演技などを行います。
●問 消防局総務課(☎656-1191)



ふれあい健康館の臨時休館

設備の点検などのため、1月11日(祝)は臨時休館となります。
●問 同館(☎657-0190)

徳島市NET119緊急通報システムの説明会・登録会

◆説明会
●1月14日(木)13:00～14:00

●場 市役所13階大会議室 ●内 システムや登録に関する説明
◆登録会

●1月10日(日)13:00～16:00 ●第2回＝同日17:00～20:00 ●第3回＝2月8日(月)13:00～16:00 ●場 中央公民館会議室(徳島町城内2) ●内 登録作業や通報試験の実施 ●準 スマートフォン、携帯電話、印鑑など。

詳しくは市HPをご覧ください。メールでの問い合わせは通信指令室(tusin_sirei@city.tokushima.lg.jp)
●問 消防局通信指令室(☎656-1190 ☎656-1202)

1月の休日窓口 (毎月第2・4日曜日)

●10日(日)・24日(日)8:30～12:00 ●場 市役所1階 ●内 住民票・戸籍謄抄本の交付、印鑑登録、住民異動届など
●問 さわやか窓口相談室(☎621-5039)

祝日のごみ収集

1月11日(月)は平常どおり収集します。

徳島市工場立地法に基づく準則を定める条例(素案)概要へのご意見を募集します

「徳島市工場立地法に基づく準則を定める条例(素案)」を策定するにあたり、市民の皆さんからのご意見を募集します。同条例素案は、製造業の活性化や市外流出防止などの観点から、工場の業務の利便の増進を図る地域である工業地域において、工場の緑地面積率などの緩和を行うものです。意見募集期間中、市役所3階経済政策課窓口や市役所10階情報公開窓口、市役所1階案内、支所、市ホームページで閲覧できます。

【募集期間】1月25日(月)まで

【提出方法】直接または郵送、ファクスで経済政策課(〒770-8571 幸町2-5 市役所3階 ☎621-5196 ☎621-5225)へ。市ホームページ「電子申請」からも可

市民の皆さんのご意見を募集します

「徳島市市民参加基本条例」の「パブリックコメント手続」により次の計画などを策定するにあたり、市民の皆さんからのご意見を募集します。各計画素案は、意見募集期間中、各担当課窓口や市役所10階情報公開窓口、市役所1階案内、支所、市ホームページで閲覧できます。

■重要文化財三河家住宅保存活用計画(素案)

三河家住宅(写真)の保存活用に係る現状と課題を明らかにし、今後、適切な保存と公開・活用を図るための基本方針として策定するものです。



【募集期間】1月21日(木)まで

【提出方法】直接または郵送、ファクスで教育委員会社会教育課(〒770-8571 幸町2-5 市役所11階 ☎624-2577 ☎621-5419)へ。市ホームページ「電子申請」からも可。

■徳島市食育推進計画(第2期)(素案)

「徳島市食育推進計画」(第1期)が本年度末で終了することから、今後も食育に関する施策が総合的、計画的に着実な推進を図れるよう「徳島市食育推進計画」(第2期)を策定するものです。

【募集期間】1月22日(金)まで

【提出方法】直接または郵送、ファクスで保健福祉政策課(〒770-8571 幸町2-5 市役所南館1階 ☎655-6560 ☎621-5175)へ。市ホームページ「電子申請」からも可。

はたちの献血キャンペーンにご協力ください

1月1日(祝)～2月29日(月)は、はたちの献血キャンペーン期間です。冬は輸血用の血液が不足します。新成人をはじめ、市民の皆さんのご協力をお願いします。

【献血の実施場所】▷献血ルームアミコ(JR徳島駅前アミコビル3階) 毎月第1火曜日を除く 毎日9:30～13:00、14:00～17:00(1月1日(祝)、3日(日)は休み)▷県赤十字血液センター(庄町3) 火・水・木・日曜日9:00～16:30(1月3日(日)は休み)▷献血バス＝各地を巡回。場所などは同血液センター(☎0120-688-994)へお問い合わせください。

【問い合わせ先】保健センター(☎656-0529)

中小企業対象のUIJターン促進補助金を活用ください

人材確保に取り組む本市中小企業に対し、補助金を次のとおり助成します。

【対象事業】▶県外で行われる合同説明会などへの参加経費▶本市へのUIJターン希望者の採用についてのコンサルティング業務などに要した経費▶就職情報サイトなどへの会社情報の登録に要した経費▶県外人材採用のための企業訪問に要する交通費

【補助内容】上限は1対象事業につき10万円(1事業者上限40万円)

そのほか、同補助金では、UIJターンにより、平成27年3月16日以降に本市に転入し、市内の中小企業に正規雇用された(または起業した)若年者に奨励金(同一世帯あたり上限20万円)を交付するとともに、住宅取得費用などの一部(新築の場合上限100万円、改修の場合上限60万円)を助成します。

いずれも条件があります。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

【問い合わせ先】経済政策課(☎621-5225)

